

## カナダの金融市場動向 Weekly Report

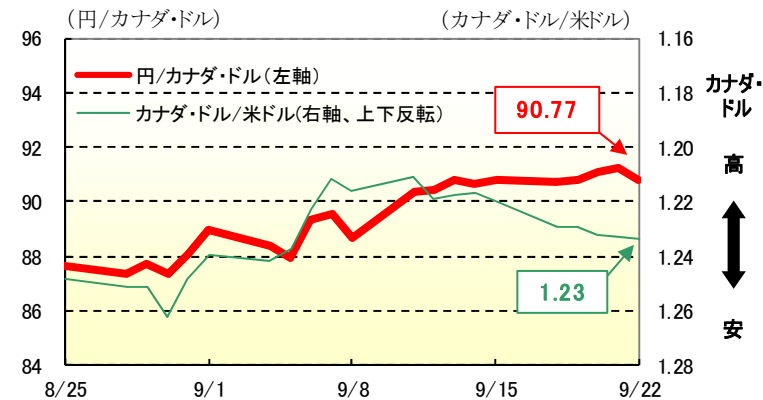
【2017年9月16日～2017年9月22日の推移】

### 【1】先週の回顧

先週のカナダ・ドル円およびカナダ5年国債利回りは、ほぼ横ばいとなりました。

先週は、カナダで発表されたCPI(消費者物価指数)が市場予想を下回る一方で、小売売上高が市場予想以上の伸びとなりましたが、市場への影響は限定的でした。

【カナダ・ドル 為替推移】 (2017年8月25日～2017年9月22日)



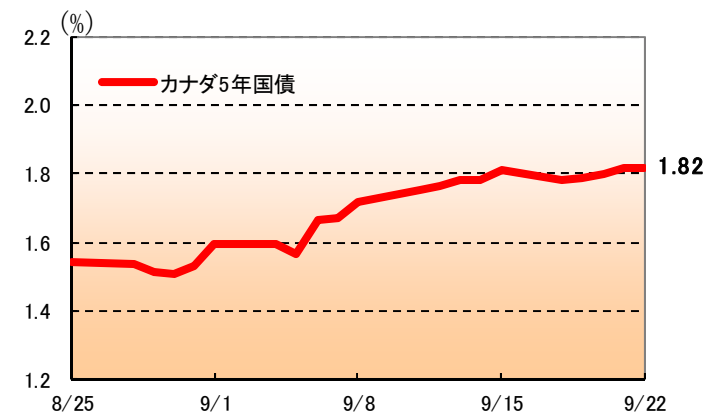
※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。  
(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

### 【2】今週の見通し

今週は、カナダや米国でGDP(国内総生産)が発表されます。市場予想を上回る堅調な結果となれば、金利やカナダ・ドル円の上昇圧力になるとみています。

また、カナダではカナダ銀行総裁、米国ではFRB(米国連邦準備制度理事会)高官による講演が予定されており、発言内容に注目が集まるとみています。

【カナダ 金利推移】 (2017年8月25日～2017年9月22日)



(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

■当資料は、ファンドの状況や関連する情報等をお知らせするために大和投資信託により作成されたものであり、勧誘を目的としたものではありません。■当資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から作成していますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。■当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見等は当資料作成時点のものであり、将来の成果を示唆・保証するものではなく、また今後予告なく変更されることがあります。■当資料中における運用実績等は、過去の実績および結果を示したものであり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。■当資料の中で個別企業名が記載されている場合、それらはあくまでも参考のために掲載したものであり、各企業の推奨を目的とするものではありません。また、ファンドに今後組み入れることを、示唆・保証するものではありません。販売会社等についてのお問い合わせ⇒大和投資信託フリーダイヤル0120-106212(営業日の9:00～17:00) HP <http://www.daiwa-am.co.jp/>